長洲町立長洲小学校 校長便り No.102

### 頭の武

みんなの居場所の裏面は、小学生に ご家族の団らんの話題にしてみてくだ さい。会話が広がります。

令和5年6月26日(月)

期「ドカベン」しか読みませんでした。 なったのかもしれません。そういえば、 本屋を探して、 大人買いしてしまったも のめり込みました。100円で買える古 い竜馬」は好きな歴史上の人物が故に、 私は本格的に釣りをしたことはありませ むようになり、例えば「釣りキチ三平」。 記に凝りましたが、その後はマンガでし が始まりでした。それからしばらくは伝 もらった「野口英世」(ポプラ社)の伝記 と、伝記です。1年生の時に父に買って 私の読書を振り返ってみますと、スター 読みました。それが高じて読書が趣味に うのです。確かに私もマンガをたくさん 場合、マンガもたくさん読んでいるとい いました。その根拠は、読書家は殆どの な!」というのは、逆効果と紹介されて で、マンガを読む子供に「マンガを読む んて言ってしまいますね。その雑誌の中 書いてある小説なんかを読みなさい。」な 大人は「マンガじゃなくて字がいっぱい 読しなさい!,というものでした。よく, ガまで、とにかく色々な分野の文章を 乱 けでなく、エッセイや詩集、果てはマン や中学生は乱読をすべきだ!:」つまり、 大切さを感じ取ることができます。 「おく んが、このマンガから大自然への畏怖や たね。野球に興味があった関係で、<br />
一時 トはマンガではありませんでした。なん 読書のジャンルを広げ、物語や説明文だ か紹介されていました。それは「小学生 いものです。そう言えば雑誌でこんな話 しかし、そこからいろいろなマンガを読

### 読書の重要性について

外での活動が制限される場合、読書はい 読書には良い季節です。 は疲弊してしまう。

間的、精神的に余裕ができる。 ことは自治能力を育み、我々大人にも時 後は任せた! 頼む!」

的、協働的で深い学びにより、活きて働 見し取り組む姿を想像してほしい。主体 な姿を目指して日々の研究に取り組んで し、結果を出す、そして更なる課題を発 くスキルを「自ら学び取る」。本校はそん

のもあります。活字に触れる時間が長い

こ作文力も向上するように思います。

## 「考える驺慣」をつけさせたい

答えを出してしまう、話し合い活動でも けない。授業や学習の中でも教師や親が 受け身の姿勢になり、常に指示を待つよ 変わらないの…。」負のスパイラルに教師 がそれに気が付かないと、子供達は常に が働いたのではないのである。我々大人 敢えず満足する。しかし、子供達は思考 子供達の行動に変化が現れ、教師は取り 思考を切断してしまうことがよくある。 ない。「考える習慣」を付けさせないとい 示を担任に仰ぐ。これでは思考力は育ち はどうすればいいですか?」と、次の指 うになる。思考力の高い子でさえも、「欠 行っている時がある。 45分の授業の中 が付かないうちに「教える」ことだけを ってあげているのに、どうして子供達は ればならなくなる。そして「これだけや 指示を待ち、教師は指示を出し続けなけ 教師の大人の価値観を押し付けてしまい う束縛から抜け出せない、あるいは、 していない。子供自身の「自己解決力」 「これはこうしなさい!」と、子供達の このような場面を繰り返すと、子供達は で教師がずっと喋っている授業である。

子供達に「考える習慣」を付けさせる

この一言で、子供達が自ら考え、行動

# シリーズ「自分を語る」#102

異動に関する本人への通知の日がやってきました。 年度末、国際課の送別会、色々な思い出と学びが本当に次々に浮かんできました。

でしたので、余計に???でした。 いていました。国際課に勤務する前、私の伊倉小学校での生活は、本当に楽しいもの ない状態だよって聞いていましたので、私の心の中には「なぜ?」という疑問が渦巻 ったのかという心配半分というのが正直なところです。風の噂に、今はあんまりよく た。私に伊倉小学校に戻ってきて欲しいとの内容でしたので、嬉しさ半分、何事かあ さて、異動の本人内示は、国際課の課長からでした。 実はこの日を迎えるまでに、伊倉小学校の校長先生から数回電話を頂いていまし

「澤田さん、1年間ご苦労様でした。どうだった?国際課は。」

「最初は体がもつか心配しましたが、終わってみればこの1年は私にとって掛け替え の無い経験として、心に刻まれました。」

「澤田さん、やっと学校現場に戻れますね。行き先は・・、と言うより出戻りです。玉 名市立伊倉小学校です。望まれての異動みたいですよ。

「ありがとうございました。」~苦笑い~

私。それから数日の間は、残務処理と課員と飲みに行くことが多かったですね。 内示の後、同じ島の課員から「どこだった?」と聞かれ、「出戻りです。」と答える

伊倉小学校に挨拶に行く日がやってきました。

淋しく感じたことを思い出します。 生と職場を同じくした経験がありましたので、また一緒に仕事ができると思っていま した。しかし、その校長先生は異動になるとの事、教頭先生も異動という事で、 校長室に通されると、校長先生が満面の笑顔で迎えてくれました。私はその校長先

「ありがとうございます。」 「澤田先生、よく伊倉小学校に戻って来てくれましたね。みんな大歓迎です。」

(と言いながら、あまりの歓迎ムードなので、何かあると思い聞いてみました。) 「校長先生、最近の伊倉小学校はどうですか?」

「実はね先生、先生にはピンポイントで担任してもらいたい学年があるの。みんな落 なっちゃってね。」 ち着いてるんだけど、ある学年だけちょっとボタンのかけ違いからうまくいかなく

何年生ですか?\_

「新6年です。」 (~ マリー)

「私で良ければ、喜んで担任させて頂きます。」

遣り甲斐と教師冥利を感じることのできる学年だと思います 任として子供達の心に残り、その後も人生の節目で関わることができるのですから、 すという喜びが+アルファとして付いていると考えています。また、小学校最後の担 私は6年生の担任をさせて頂けることについて、大変ではあるものの、学校を動か

いよいよ国際課、最後の日です。 ( つ づ く )

)